

2018年（平成30年）2月14日

2月17日（土）から100人の参加者募集
3月24日（土）「盲導犬ふれあいウォーク」を開催
今回で11頭の盲導犬を贈呈

相模鉄道株式会社

相鉄グループの相模鉄道株（本社・横浜市西区、社長・滝澤秀之）では、2018年（平成30年）3月24日（土）に10回目となる「盲導犬ふれあいウォーク」をこども自然公園（横浜市旭区、通称「大池公園」）で開催します。これに伴い、同イベントの参加者100人を2月17日（土）から3月3日（土）まで募集します。

このイベントは、盲導犬ユーザーとこども自然公園内をウォーキングし、視覚障がいの方や盲導犬の育成について考える契機としていただくものです。また、相鉄いずみ野線 南万騎が原駅前広場「みなまき みんなのひろば」（横浜市旭区）では、盲導犬の贈呈式や、盲導犬の普及啓発活動で活躍するPR犬との体験歩行（人数限定）、チャリティーグッズの販売、募金活動などのイベントも同時開催します。

相模鉄道株では、2006年（平成18年）から社会貢献事業として盲導犬の育成と普及、盲導犬への理解促進を目的に「盲導犬育成サポートキャンペーン」に取り組んでいます。2008年（平成20年）からは、「盲導犬ふれあいウォーク」のイベント開催や、駅をはじめとした相鉄グループの施設に設置した募金箱にお寄せいただいた募金と当社の寄付金を合わせて毎年盲導犬を1頭贈呈しており、今回で11頭目となります。


さらに2022年度（平成34年度）末までに相鉄線全駅にホームドアを設置するなど、体の不自由なお客さまはもとより、ご高齢のお客さまやお子さま連れのご家族にも安心してご利用いただけるよう取り組んでいます。

概要は別紙のとおりです。



昨年行われたウォーキング（左）と贈呈式（右）の様子

「盲導犬ふれあいウォーク」の概要

- 開催日時 2018年(平成30年)3月24日(土)
※雨天中止。中止の場合は「盲導犬ふれあいウォーク」専用ウェブサイトでお知らせします。
午前の部 9:30~13:00(9:30受付)
午後の部 12:15~15:30(12:15受付)
 - 集合場所 みなまき みんなのひろば(相鉄線いずみ野線 南万騎が原駅前広場)
※参加者には招待状にて詳細をご案内します。
 - コース こども自然公園(横浜市旭区、通称「大池公園」)内
 - 主な内容 参加者とスタッフがグループになり、「みなまき みんなのひろば」からこども自然公園まで移動後、同公園内をウォーキングします。チェックポイントにて、盲導犬クイズやゲームを行い、視覚障がいや盲導犬との歩行について理解を深めていただくなど1時間40分程度かけて楽しみながら歩いていただきます(盲導犬贈呈式にもご参加いただけます)。参加者にはもれなくプレゼントもご用意しています。
 - 参加費 無料
 - 募集人数 午前の部・50人、午後の部・50人 合計100人 ※1申し込みにつき、4人まで。
 - 応募期間 2018年(平成30年)2月17日(土)~3月3日(土)
 - 応募方法 「ウェブサイト」か「電話」で、お申し込みください。
 - 申し込み先 【ウェブサイトの場合】
<http://www.goguidedogs.jp/eve/>
(「盲導犬ふれあいウォーク」専用ウェブサイト)
【電話の場合】
盲導犬ふれあいウォーク事務局
電話 045-949-0338(受付 平日10:00~17:00)
- 
- 専用ウェブサイト
- 参加者 参加者の決定は先着順とし、参加者には招待状をお送りします。
招待状の発送は3月10日(土)ごろを予定しています。
 - 個人情報 ご応募いただいたお客様の個人情報は適切に管理し、「盲導犬ふれあいウォーク」の運営・管理以外の目的には一切使用しません。

「みなまき みんなのひろば」でのイベント概要

- 開催日時 2018年(平成30年)3月24日(土) 10:00~16:00
※雨天中止。中止の場合は「盲導犬ふれあいウォーク」専用ウェブサイトでお知らせします。
- 開催場所 みなまき みんなのひろば(相鉄いずみ野線 南万騎が原駅前広場)
- 参加費 無料 ※どなたでもご来場いただけます。
- 主な内容 10:00~ 募金活動&チャリティーグッズ販売(15:00まで)
12:15~ 盲導犬デモンストラーション(約15分)
12:30~ 盲導犬贈呈式(約30分)
13:00~ 盲導犬体験歩行(約30分) ※先着10人程度
15:30~ 盲導犬体験歩行(約30分) ※先着10人程度
16:00 イベント終了
※本イベントに関しては、事前応募の必要はありません。
- お問い合わせ 盲導犬ふれあいウォーク事務局
電話 045-949-0338(受付 平日10:00~17:00)

【参考】「みなまき みんなのひろば」とは・・・

南万騎が原駅と街の4mの高低差を有効に活用するため緩やかなスロープを通すとともに、その他の部分を柵田状の広場空間としてデザインし、街のイベント活動や休憩スペース、子どもたちの遊び場など多様な使い方ができる街の玄関となっています。2016年度グッドデザイン賞受賞。